

2021年3月1日から2028年3月末日までの間に関西医科大学バイオバンクセンターに試料提供をいただいた方への基礎研究に関する情報

関西医科大学 医学部 医化学講座では関西医大バイオバンクセンター（以後、バイオバンクと記します）に保存されている試料および医療情報を使って、以下の基礎研究を実施しております。本研究は文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。なお、この研究は関西医科大学 附属病院 研究倫理審査委員会の審査を受けて、研究方法の科学性・倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認されており、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名	がんに対する抗体医薬品のリード抗体の開発
研究機関名	関西医科大学
研究責任者	附属生命医学研究所 バイオバンクセンター 船津 宣雄（助教）
研究の目的	がんに対する抗体医薬品の候補抗体の開発を目的に、ご提供いただいた試料を抗体の薬理的解析に用います。
研究期間	研究機関の長の承認日～2028年3月末日
研究方法	抗体医薬品はがんや自己免疫疾患に対する抗体治療や新型コロナウイルスに対する中和抗体などで高い治療効果を示すことが知られています。我々の研究グループは様々ながんに対する抗体医薬品の候補抗体の開発を進めており、ご提供いただいた試料の中から適切なものを選び薬理的試験を行います。対象となる試料は、2021年3月1日から2028年3月末日までの間にバイオバンクセンターにご提供いただいた試料と個人情報を含まない医療情報です。なおこの解析には遺伝子配列の情報は含んでおりません。

【この研究に関する情報提供について】

患者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外の情報をお知らせできます。

【この研究での検体・診療情報等の取扱いについて】

試料や情報は、個人情報が特定できないように加工された上で取扱っています。

【本研究の資金源・利益相反について】

研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に試料等を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《お問い合わせ先》 関西医科大学 附属生命医学研究所バイオバンクセンター 助教 船津 宣雄
〒573-1010 枚方市新町 2-5-1
電話 072-804-0101（代表）